

●コース距離：11.3km
●歩行時間：5.0時間

- ① 両国駅
↓ 0.6km
- ② 両国橋
↓ 1.2km
- ③ 浜町公園
↓ 0.4km
- ④ 新大橋
↓ 1.3km
- ⑤ 清州橋
↓ 1.1km
- ⑥ 水天宮
↓ 0.5km
- ⑦ 隅田川大橋
↓ 0.6km
- ⑧ 永代橋
↓ 0.8km
- ⑨ 中央大橋
↓ 1.2km
- ⑩ 佃大橋
↓ 0.9km
- ⑪ 勝開橋
↓ 0.7km
- ⑫ 築地大橋
↓ 0.9km
- ⑬ 浜離宮庭園
↓ 1.1km
- ⑭ 新橋駅



⑬ 浜離宮庭園

東京湾から海水を取り入れ、潮の干満で景色の変化を楽しむ回遊式築山泉水庭。甲府藩の下屋敷の庭園、徳川家の別邸を経て現在は都立公園になっている。隅田川を航行する水上バスの発着場にもなっている。



⑪ 勝開橋

架橋当時は橋の中央部が跳ね上がる跳開橋であったが、昭和45（1970）年に開閉が停止され、可動部がロックされたままになっている。竣工昭和15（1940）年、橋長246m。



⑨ 中央大橋

平成になって架けられた橋で、築地大橋、千住汐入大橋に次いで新しい。橋の中央部には架橋当時にパリ市長だったジャック・シラク（のちの仏大統領）から贈られたオシップ・ザッキン作の彫像が飾られている。竣工平成5（1993）年、橋長210.7m。



⑫ 築地大橋

隅田川では最下流にあるできてからまだ1年余りの新しい橋。西詰側は旧築地市場の敷地につながる。竣工平成30（2018）年、橋長245m。

⑩ 佃大橋

隅田川最後の渡船場であった「佃の渡し」のあった場所に架けられた橋。1964年の東京オリンピック開催に合わせて作られた。竣工昭和39（1964）年、橋長476.3m。

⑧ 永代橋（現在改修工事中）

最初に架けられたのは元禄11（1698）年。隅田川に架かる橋の中では4番目になる。日の入りから21時までライトアップされる。現在の橋の竣工は大正15（1926）年、橋長184.7m。

中央大橋（中央手前）から築地大橋（右側の川の奥）までの空撮写真。



⑥ 水天宮

文政元（1818）年に久留米藩主であった有馬頼徳が久留米の水天宮を分祀したのが始まり。安産祈願で有名な神社で若い夫婦の参拝者が多い。現在の社殿は平成28（2016）年に建て替えられたもの。

両国橋（中央手前）から永代橋（中央奥）までの空撮写真。



⑦ 隅田川大橋

首都高速9号深川線建設と合わせて架橋された橋で、橋の上を首都高速が走る2層構造になっている。中央区側には箱崎ジャンクションが構造体のなかにある。



④ 新大橋

最初にかけられたのは元禄6（1694）年。隅田川では千住大橋、大橋（両国橋）に続く3番目の橋で大橋の後にできたため新大橋と名付けられた。現在の橋は橋長170.0m、竣工昭和52（1977）年。



⑤ 清州橋（現在改修工事中）

関東大震災後の震災復興事業として永代橋とともに計画された。当時ドイツのケルンにあった吊橋ヒンデンブルク橋をモデルとして造られた。平成19（2007）年に勝開橋、永代橋とともに重要文化財に指定された。竣工昭和3（1928）年、橋長186.3m。

① 両国駅

明治37（1904）年に総武鉄道の駅として開業、現在はJR東日本と都営地下鉄が乗り入れている。



③ 浜町公園

日本橋浜町にある中央区内最大の公園。関東大震災の復興事業の一つとして隅田公園、錦糸公園と並んで計画された。江戸時代には熊本藩主細川氏の江戸下屋敷があった。



② 両国橋

江戸時代には大橋と呼ばれていたが、武蔵国と下総国の境目であったことから通称であった両国橋が正式名となった。現在の橋は橋長164.5m、竣工は昭和7（1932）年。

Walking Course

⑭ 新橋駅

JR東海道線、山手線、京浜東北線、横須賀線、東京メトロ銀座線、都営浅草線、ゆりかもめが乗り入れるターミナル駅。明治5（1872）年に新橋と横浜を結ぶ日本初の鉄道ができた。



快汗ウォーキングコース

両国橋から築地大橋まで隅田川の橋をすべて渡りながら歩く半日コース



芭蕉庵史跡庭園にある松尾芭蕉像